自律性確保に向けた低軌道衛星インフラ整備事業（J-LEO）

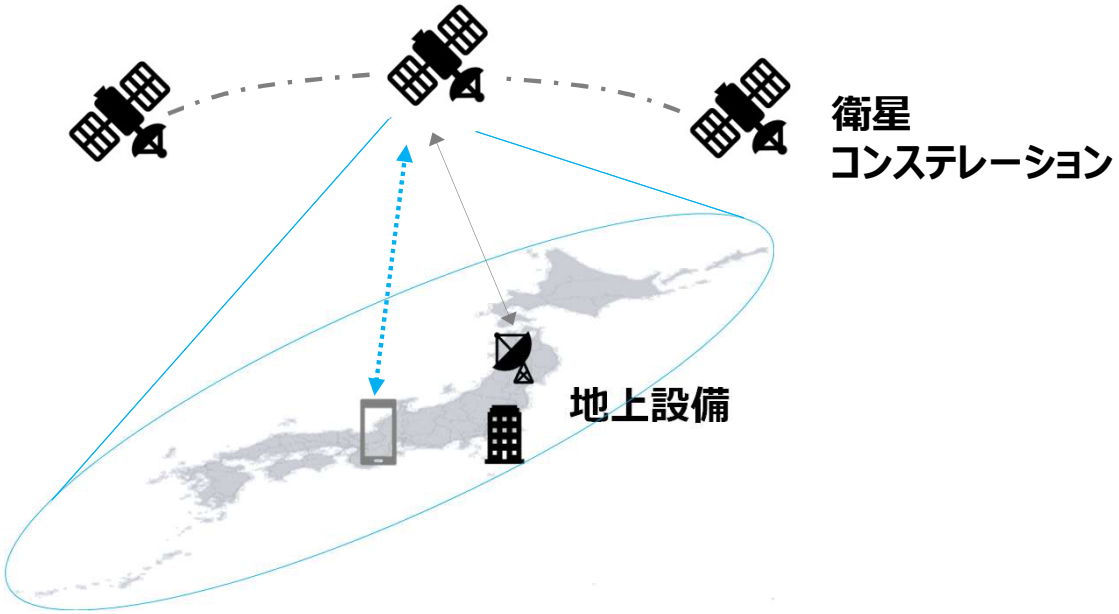
- J-LEO（令和7年度補正予算1500億円）事業について、CIAJ※による公募の結果、**衛星や通信サービスの保有・運用の権限等を有しており、補助条件を満たすことから、RAST社が採択（6月30日公表）。その後、同社に交付決定済**。
- 今後、速やかにコンステレーション構築を進め、**令和10年度中の衛星ダイレクト通信サービスの開始**を目指す。

※一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（本事業の基金設置法人）

整備事業概要

日本国内で運用・管理される低軌道衛星コンステレーションを活用した衛星ダイレクト通信サービスを提供する事業者に対して、衛星コンステレーションの構築に必要となる、
①衛星の調達
②衛星の打上
③地上設備の整備
への補助を行う。





想定スケジュール

